

環境保全行動 報告提出書  
自動車使用管理実施

2023年 7月 13日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所 氏名 (代表者名)	〒 060-0063
	札幌市中央区南3条西13丁目320番地
	株式会社クリーンアップ
	代表取締役 山谷 義治 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 環境保全行動  
第23条第3項 の規定により、自動車使用管理実施  
報告書を提出します。

報告期間	2022年 4月 1日 ~ 2023年 3月 31日					
事業の規模	従業員数	34	人	原油換算した	56.4	kl
	使用床面積	402	m <sup>2</sup>	燃料・熱・電気の合計量		
	事業所数	2	事業所	自動車使用台数	29	台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	149	エネルギー起源CO <sub>2</sub> t-CO <sub>2</sub>	メタン t-CO <sub>2</sub>	N <sub>2</sub> O t-CO <sub>2</sub>	HFC t-CO <sub>2</sub>
		非エネルギー起源CO <sub>2</sub> t-CO <sub>2</sub>	PFC t-CO <sub>2</sub>	SF <sub>6</sub> t-CO <sub>2</sub>	NF <sub>3</sub> t-CO <sub>2</sub>	
報告書の担当部署	担当部署名 担当者氏名 電話/FAX 電子メールアドレス					
計画書提出根拠	条例第13条 (環境保全行動計画)			<input type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項		
	条例第23条 (自動車使用管理計画)			<input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第2項		
計画期間	2020年 4月 1日 ~ 2023年 3月 31日					
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書	別添のとおり					
備考						

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 のある欄には、該当する内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書  
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2020年 4月 1日～ 2023年 3月 31日

【報告期間】

2022年 4月 1日～ 2023年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2020年度結果			2021年度結果			2022年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	144 t	3 %	135 t	6 %	○	168 t	▲17 %	×	149 t	▲3 %	×
法令の遵守	— —	— %	— —	— %	—	— —	— %	—	— —	— %	—
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	×	札幌市内での業務増加に伴い、特殊車両等の稼働率が上昇したため。受注業務は増加したが昨年と比較すると、168tから149tに削減できた。
法令の遵守	—	